

ちばがく

講演 1「私の『ちばの植物探検』」

千葉県立中央博物館 平田和弘 植物学研究科長

講演 2「イソギンチャクを調べる」

千葉県立中央博物館分館 海の博物館 柳 研介 主任上席研究員

CHIBAGAKU

# 千葉学講座

## 2023.3.5 SUN

開場・受付 9:30~ 10:00~15:40

受講料  
無料

※展示見学の場合は入場料がかかります。

### 中央博物館講堂 (オンラインにより同時配信)



講演 3「関所はよのため 人のため～関宿関所の役割と実態～」

千葉県立関宿城博物館 尾崎 晃 学芸課長

講演 4「インテリアデザインの先駆者・澤部清五郎の画業」

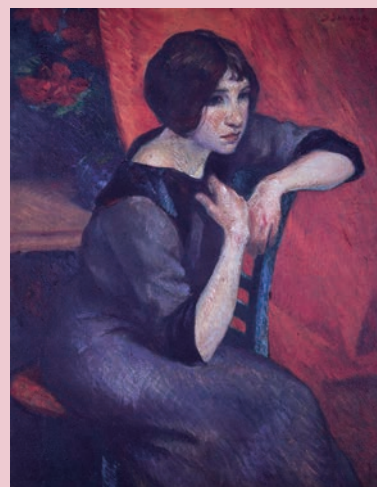
千葉県立美術館 神野有紗 研究員

定員 / 中央博物館講堂120名、オンライン100名(事前申込が必要です)

申込方法: 中央博物館(ウェブサイト、往復はがき、ファクシミリ)、もしくは各館窓口へ

※申込締切は2月27日(月)必着、定員を超えた場合は抽選、定員に達しない場合は追加募集を行います。

※講堂参加者については事前申込で定員に満たない場合のみ当日受付を行います。



## 千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)

TEL 043-265-3111(代表) FAX 043-266-2481

http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

事業主体

千葉県立美術館 / 中央博物館・大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館

現代産業科学館 / 関宿城博物館 / 房総のむら(指定管理者[公財]千葉県教育振興財団)



# 講演 1 (10:05~11:05)

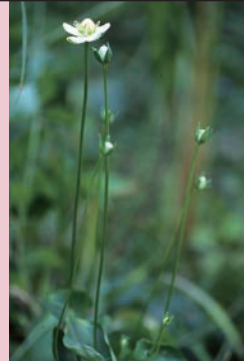
## 「私の『ちばの植物探検』」

千葉県立中央博物館 平田和弘 植物学研究科長

1988年の就職以来、中央博物館の25年間、房総のむらの4年間、千葉県各地の植物相を記録してきました。始まりは、市原市自然環境実態調査と当時の副館長の指示による一人1市町村担当のプロラ調査。それから県内各地を巡り、データを蓄積してきました。その様子と、その時々に見つかった希少植物などについて報告します。



銚子市での調査



市原市の調査で見つけたウメバチソウ



サンゴイソギンチャク



イソギンチャクいろいろ



イソギンチャクの断面

# 講演 2 (11:10~12:10)

## 「イソギンチャクを調べる」

海の博物館 柳 研介 主任 首席 研究員

イソギンチャク類は海の無脊椎動物の中では比較的馴染みの深い生きものであるにもかかわらず、その分類学的研究は遅れており、日本周辺の海にも「名無しのイソギンチャク」が数多く存在します。本講演では、イソギンチャク分類学的研究を続けている研究者が、実際にどのようにイソギンチャクを調べ、その名前をつけていくのかについて紹介します。

# 講演 3 (13:30~14:30)

## 「関所はよのため 人のため ～関宿関所の役割と実態～」

千葉県立関宿城博物館 尾崎 晃 学芸課長

関所とは江戸幕府が江戸の防衛のために江戸に入る鉄砲と、江戸から出ていく女性を取り締まった施設です。その関所が関宿にも置かれました。なぜ関宿に関所が置かれ、どのような役割を担わされたのか？関所の実態についてもお話します。



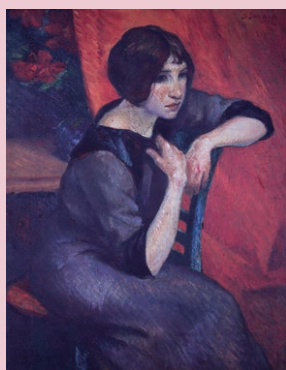
「関宿土産」部分、千葉県立中央図書館蔵



「中古倭風俗日光御社参粟橋渡し船橋之図」、千葉県立関宿城博物館蔵



澤部清五郎「桜」制作年不詳、キャンバス・油彩、669×392mm、千葉県立美術館蔵



澤部清五郎「婦人像」1913年、キャンバス・油彩、700×545mm、千葉県立美術館蔵

# 講演 4 (14:35~15:35)

## 「インテリアデザインの先駆者・ さわべせいごろう 澤部清五郎の画業」

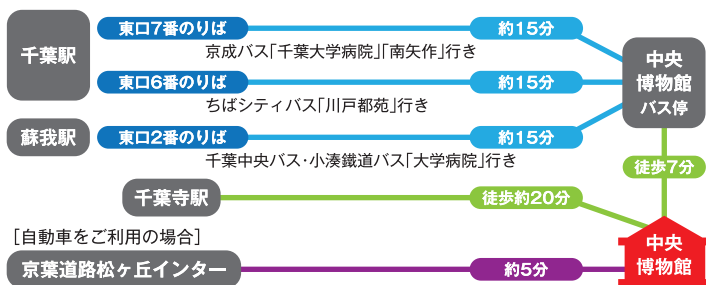
千葉県立美術館 神野有紗 研究員

関西美術院で浅井忠に師事し、洋画・日本画・デザインなど他分野にわたって活躍した澤部清五郎(1884年-1964年)。その知られざる多彩な画業について、後半生の中心であったインテリアデザインの仕事との関わりを再考しつつ、ご紹介いたします。

「千葉学講座」は、県立5館8施設の調査研究活動の成果を広く還元していくことを目的として、博物館職員と県民の方々と共にこの講座を通じて房総を再発見し、地域に立脚した新しいコミュニティづくりや地域の発展に役立つことを目指しています。

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては内容変更や中止となる場合があります。ご来館前にウェブサイト等で必ずご確認ください。

### 交通案内 ACCESS



- JR千葉駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車＋徒歩約7分
- JR蘇我駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車＋徒歩約6分
- 京成千葉寺駅から、徒歩約20分 ■ 自動車の方は「青葉の森公園北口駐車場」(有料)をご利用ください

